



製品特徴

- 1筐体で10Gigabitのアグリゲーション、リジェネレーション、マトリックススイッチ、スマート・フィルタリング機能
- 24の10ギガビットのSFP+ポート
- 外部TapとSPANポートの併用可能
- モニタ接続の為にネットワーク接続でTXファイバー、RXファイバーのケーブルを分けることができ、24ネットワークと24モニターにポートの潜在的数を増やします
- TapFlow™マルチレイヤーのフィルタリングエンジン
- 1筐体あたり1,000個以上のフィルタ設定
- 静的ロードバランシング
- RMON統計(パケットカウント、利用等)
- 冗長化され、ホットスワップ可能なACまたはDC電源
- 管理ソフトウェア：Indigoを提供

利点

- 投資した1G、10Gのツールをリバレッジで効率化の実現
- 10Gのネットワーク可視性とセキュリティ脅威管理を改善します
- フィルタリングに拠る無駄なツールの軽減
- すべての主要なメーカーのファイアウォール、侵入発見防止システムのモニター装置と互換性があります

ネットワークトラフィックのモニタリングをXstreamに！Net OpticsのDirector Xstream™はモニタツールに対して関心のあるトラフィックを制御する“スマートフィルタリング”に焦点をおいた10ギガビットのアプリケーションです。モニターとして、16ポートの10Gのリンク（外付けのTAPの使用として）または8ポートの10Gスパンポートとして使用できる10Gのモニタリングツールです。TapFlow™フィルタリング技術は、プロトコル、IPアドレス、ポート、VLAN、に基づいた、各々のツールに対する興味のあるトラフィックを選択することができます。Director Xstreamは、10G、1Gのモニタリングツールをレバレッジを利用してツールを合理的に必要なアクセス機能を提供します。それは、ネットワークの可視化及びセキュリティネットワークへの脅威管理に対して改善されたアクセス・プラットフォーム（MAP）・モニタリングの多彩なコンポーネントです。

アクセスとモニタデータへの新しい手法

今日のネットワークは、より多くのサービスを提供して、ミキシングデータ、音声、ビデオのストリーミング等の複数のより大きい量のマルチプロトコルのトラフィックを同時に運びます。急増したトラフィックの負荷を処理するために、ネットワークが急速に高速10ギガビットのリンクにアップグレードされています。増加されたセキュリティ脅威とより厳しく規制されたコンプライアンスの要求は、ネットワーク操作を複雑にしている。この環境において、ネットワークのセキュリティとパフォーマンスを維持することは、10ギガビットの回線速度において、ネットワーク内でより多くのポイントをモニタリングして、より詳細な情報を収集することを意味します。結果的に、モニタリングツールは、予想以上に依頼があります。また、ツールおよびアクセスポイントの使用で競合された様々な責任についての多層のグループです。Director Xstreamは、リモートや、各々のツールで接続された、トラフィックストリームリモート集中管理された、多数の10Gのネットワークリンクで配備された、10Gのプールと1Gのツールを可能にした、より効率的に10Gのモニタリングアクセスの必要性にお答え致します。

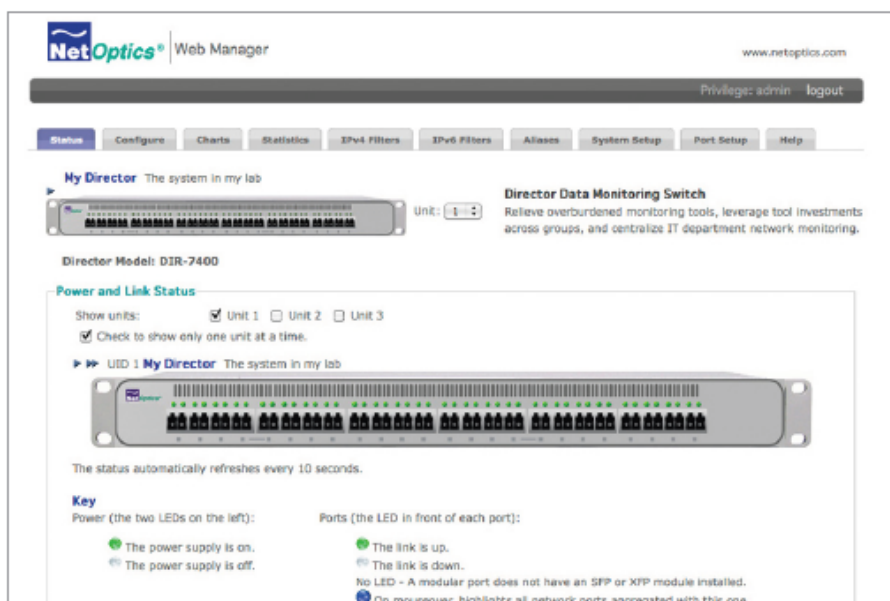


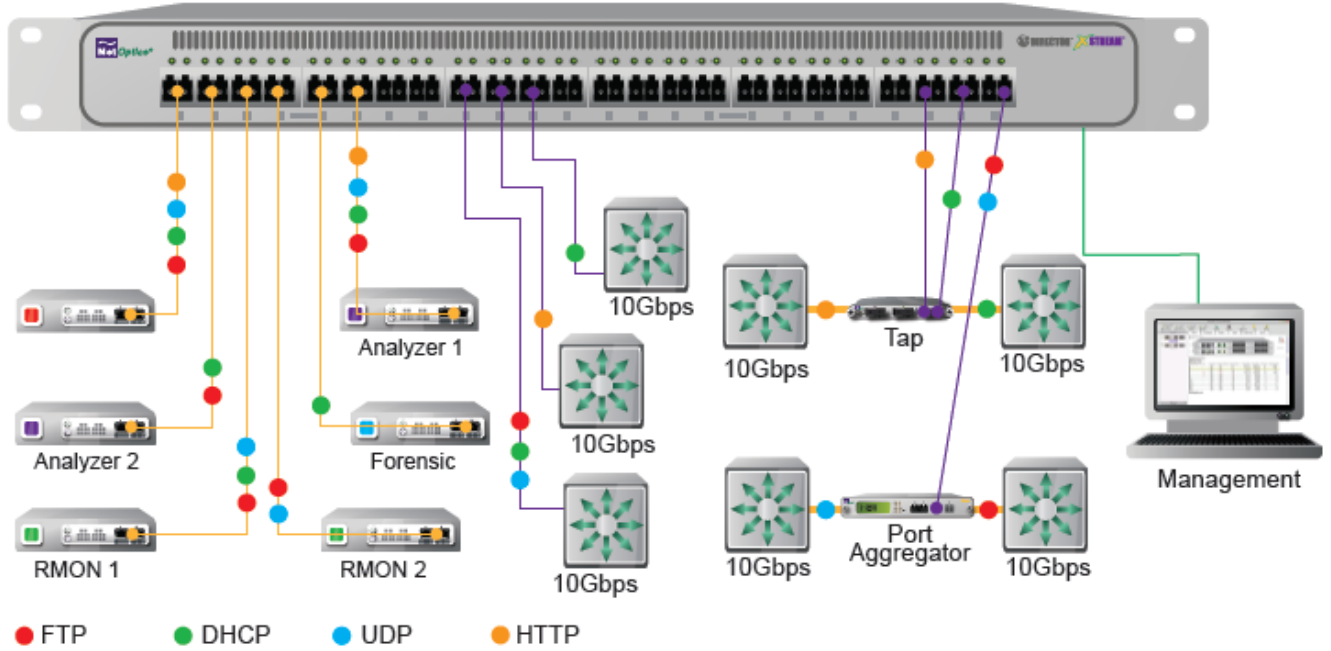
Director™

ブラウザベースまたは、フレンドリーなグラフィカルユーザーインターフェイスのプラットフォームベースのソフトウェアを利用することは、1リンクから他のリンクへの移設作業がケーブルの抜き差しやデバイスの移動を伴わない、簡単でしかも、即座に実施できます。Director Xstreamが完全にネットワークに対して透過的であるため、メンテナンスのために待機したり、ネットワークの構成が変わるための承認を取る必要はありません。さらに、そのSFP+のポートは、10G SFP+のポートと1GのSFPトランシーバ及びDirector Xstreamの自動的にデータレートを変換する処理機能で10Gおよび1Gのリンクを混在して相互接続ができるようになりました。

Indigo™ 管理ソフトウェア

Director XstreamのIndigo™管理ソフトウェアは、Net Optics社のソフトウェア管理スイートによる、Indigo™機能によりサポートされています。Indigo™機能は、コマンドラインインタフェース（CLI）、WebブラウザベースのGUI、プラットフォームベースのGUIコンソールの機能があります。Indigo™機能は、Director Xstreamの管理と他のNet Optics社製のデバイスをNOCやリモートでの作業を管理します。





Application Diagram

本体仕様

動作環境

動作時温度：0°C~40°C
 保管時温度：-10°C~70°C
 相対湿度：10~95%（結露しないこと）

メカニカル仕様

外形寸法：4.44 x 44.45 x 48.26 cm
 （高さ x 奥行 x 幅）
 19インチラック1U占有
 重量：3.7Kg

コネクタ仕様

ネットワークポート：SFP+（20）
 モニターポート：SFP+（4）
 マネージメントポート：
 RJ45 10/100 カッパー（1）
 電源：ACケーブル（2）or DCケーブル（2）
 冗長構成、ホットスワップ対応
 DCソケット：
 機器ピーク、12-14のゲージワイヤー

電源仕様

入力：100-125VAC, ~300VA, 50-60Hz
 DC入力：通常-48VDC, -36~-72VDC, 4.0A

インジケータ

リンクLED（All Ports）
 アクティブLED（All Ports）
 電源LED（1）

認証

RoHS 完全対応

パフォーマンス

ハードウェアスループット：
 240Gbps, トラフィックがモニターポート
 帯域幅を超えていない限り、パケットの
 ドロップはされません。

ポートマッピング：

数多くの入力ポートを集約し、1対1、
 1対多、多対多、等、数多くの出力ポート
 にコピーし、モニターポートを追加のネ
 ットワークポートに使用したり、逆に、ネ
 ットワークポートを追加のモニターポート
 として使用するなど、入力ポート、出力ポ
 ートを兼用ポートとして同時に使用するこ
 とが出来ます。

Tapフロー：

送信元IPアドレス, 宛先IPアドレス, 送信
 元MACアドレス, 宛先MACアドレス, 送信元
 ポート, 宛先ポート, プロトコル, ネット
 ワークポート, VLANによるフィルタリング

静的ロードバランシング：

IPアドレス, MACアドレス, ポート, VLAN
 または他のヘッダフィールド（フィルタで
 実装する）

RMON統計：現在の利用率, 総パケット, 総バイ
 ト, CRCエラー

Device管理：リモートソフトウェアの更新,
 RADIUS, TACACS+認証及び承認

Indig™マネージメントソフト

CLI：ローカル用RS232とリモート用SSH
 （ディレクターCLIと互換性を持つ）

NetOptics Webマネージャー：
 主要なブラウザと互換性あり

NetOptics システムマネージャー：
 WindowsXP, Windows2000, Windows98

保証

すべての製品が1年間の製造元の保証を含んで
 います。最大7年間の適用範囲と高度な交換オ
 プションのサービスが利用可能です。

型番

DIR-2400X Director Xstream 24 SFP+ Ports
 DIR-2400X-DC Director Xstream 24 SFP+ Ports,
 -48VDC
 SFP+KT-SR Fiber SR SFP+ Transceiver
 SFP+KT-LR Fiber LR SFP+ Transceiver
 SFP+KT-50SR Fiber SR 50um SFP+ Transceiver